

ちば魅力発見

佐原市
「佐原市立水生植物園」



園内に咲き乱れる花菖蒲

一面に広がる水田の緑が日増しに濃くなる初夏の水郷・佐原。花菖蒲が咲き乱れる「あやめ祭り」をはじめ、豪華な山車が繰り出す「佐原の大祭・夏祭り」など、佐原の魅力がたっぷり楽しめる季節になりました。

「あやめ祭り」は、市北部の「佐原市立水生植物園」で六月三十日(日)まで開かれています。東洋一といわれる約四百品種、百五十万本もの花菖蒲が、色とりどりに美しく咲き誇り、訪れる人々を楽しませてくれます。



しっとりとした風情の小野川沿い

期間中、花嫁を乗せたサツバ舟が園内の水路を巡る「嫁入り舟」や野点、郷土芸能の披露など、いろいろなイベントが行われています。水生植物園は、ハスの栽培でも知られ、品種の数は三百種以上と全国一を誇っています。



水生植物園
0478(56)0411
交通「JR佐原駅から与田浦経由「潮来」行きバスで約25分、「水生植物園入口」下車、徒歩5分。無料駐車場有り。

休園日「5月・8月は無休(他の月は月曜日)」
開園時間「午前9時～午後4時30分。ただし、あやめ祭り」期間中は平日が午前8時～午後7時、土・日曜日は午後9時まで。
あやめ祭り期間中の入園料「高校生以上700円、小学生350円」
問い合わせ「佐原市商工観光課
0478(54)1111
佐原市ホームページ
http://www.city.sawara.chiba.jp/

ガバンテます

ザ・ミニユーズ 千葉市
「演奏を聞いた子どもたちやお年寄りが『クラシックっていいね』と言ってくれるのが、何よりうれしいんです」
「一人でも多くの人にクラシック音楽を聞いてほしい」と、平成八年に団体を設立して以来、千葉市花の美術館などで、延べ六万人の人たちに音楽を提供するとともに、クラシックの普及と若手演奏家

の育成などを進めている「ザ・ミニユーズ」(会員七十人)。
若いプロの演奏家やクラシックを愛するスタッフで構成する音楽団体として、県内で初めてNPO法人に認証されたのは三年前。
「発足以来続けてきた演奏活動などが評価されたという思いで、うれしかったですね。その後の活動がやりやすくなりました」と理事長の川端基起さん。
「クラシックは時代を超えて愛されてきた音楽です。心をいやし、励ましてくれます。だから、もっともっとク

ラシックを聞いてほしいんです。特に子どもたちになじんでもらいたいです」
日々、演奏技術を高める努力を続けながら、県民との音楽の交流が進んでいます。
問い合わせ 川端さん
TEL 043(265)1511

たくさんの人たちを前に演奏

ド・ロドリゴ上陸の地 御宿町

御宿町の南東約二キロ、太平洋の眺望がすばらしい岩和田岬のメキシコ記念公園の中に、大理石造りの高さ十七メートルのメキシコ記念塔(日・西・墨三国交通発祥記念の碑)があります。
慶長十四年(一六〇九年)、フィリピン諸島当時はスペイン領)の総督ドン・ロドリゴが、任期を終えてメキシコに帰る途中、嵐に遭い、乗っていた船が岩和田海岸の日本とスペイン、メキシコとの交流が始まりました。

この出来事を記念して昭和三年に記念碑が建立され、県の史跡に指定されています。また、中央海水浴場には詩人の加藤まさなが御宿の砂浜から連想して作った「月の沙漠」の詩碑と記念像があり、ロマンチックなムードを漂わせています。
メキシコ記念公園
交通「JR外房線御宿駅から徒歩約20分(無料駐車場あり)月の沙漠記念像
交通「JR外房線御宿駅から徒歩約7分
問い合わせ「御宿町役場商工観光課
0470(68)2511

「ヨコのカギ」
「塩辛いかな。ちよつとみてみて」「大雨で道路が冠水、交通が止まってる」
「長い」「ロング」「短い」
「お母さんちよつと外出するから、家の番しっかりお願いね」
「お母さんちよつと外出するから、家の番しっかりお願いね」
「お母さんちよつと外出するから、家の番しっかりお願いね」

旬 農林水産ホット情報

メロン

主な産地 銚子市、飯岡町、一宮町
出荷量 13,300トン(全国第8位)

「甘さ16」というブランドで知られている銚子のアムメロンや、まるやかな甘味が特長の飯岡のタカミメロン、メロンの王様といわれ主に贈答用に使われている千葉アクアメロンや一宮のマスクメロンなど、千葉のメロンは、みずみずしくて、とてもおいしいと評判です。
特に、これから7月にかけてが食べごろです。
潮風香る房総の温暖な気候にはぐまれた香りの贈り物・メロンを、みんなで味わってください。
問い合わせ 県庁農林振興課 TEL 043-223-3082 FAX 043-201-2623

5月号の正解

オタマジャクシ

「仲が悪くて、いつもきかせてるんだ」
「飲み過ぎはいけません。」「どうきんぐらい」
「使わなくても手で縫えるでしょ」
「俳文集、おらが春」で知られる江戸時代の俳人といえは...
「音楽」も、映画
も、両方、金賣だ」
病気の人の世話をすること、
パレーボール、いい をあげてスバイク。
おわりの方は、はがきに答え、郵便番号、住所(氏名)が、年齢、電話番号と、「県民だより」への意見、感想を明記のうえ、〒2660 8667 房総新聞社(〒2660 8667)に送付してください。締め切りは6月15日(必着)。正解者の中から抽選で50人に特製クオカードを贈ります。5月号の正解は「オタマジャクシ」でした。正解者382人(応募総数397人)の中から抽選で次の50人にクオカードをお送りします。